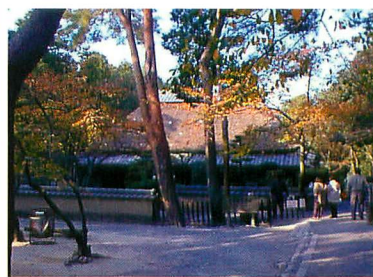


京滋奈三・広域交流圏 —隠れ街道・隠れ里—

「おもしろ観光ルート」調査報告書



平成18年3月

京滋奈三・広域交流圏研究会

はじめに

京滋奈三・広域交流圏研究会は、平成10年度に『京滋奈三・広域交流圏』形成に向けてのビジョン」を、また平成11年度には「京滋奈三・広域交流圏行動指針」を策定し、その後これらに基づく交流活動を展開してきました。

本調査は、上記のビジョンと行動指針を受けて、当圏域の重要な課題の一つである「観光」をキーワードとした交流施策を、平成16年度より2力年かけて検討し、その結果をとりまとめたものです。施策の検討にあたっては、関係各府県市で進めている観光振興策を寄せ集めたり繋ぎ合わせたりするのではなく、新たな視点の基に各地域の観光資源の再発掘に努め、それらに基づく観光ルートの検討を行ってきました。

ところで、観光は21世紀のリーディング産業といわれ、現在我が国では「観光立国」を目指した取組みが積極的に進められています。その中で、特に海外からの誘客を大幅に拡大していくことが重要な課題として位置付けられ、「ビジット・ジャパン」活動や「観光交流空間づくり」「観光ルネッサンス事業」等が全国各地で展開されています。

京滋奈三・広域交流圏は、いうまでもなく「日本文化のふるさと」ともいうべき、我が国を代表する歴史的文化の地であり、琵琶湖や数多くの水系、緑豊かな山地や丘陵地等にも恵まれ、水準の高い個性的で魅力的な観光資源が数多く集積しています。

本調査では、これらの豊富な観光資源を活かして、通常の観光ルートとは異なり、全国や海外の人々の興味をそそる隠れ街道・隠れ里の中でストーリー性をもった観光ルート、更には通の観光客をも満足させることのできる観光ルートを「おもしろ観光ルート」と呼ぶこととし、テーマ性の高い4つの「おもしろ観光ルート」の設定を行っています。

今年度は、この4つの観光ルートの設定と沿道の魅力ポイントの抽出を中心的行ったところですが、次年度以降は観光の専門家等の評価や意見を聞きながら、「おもしろ観光ルート」のいっそうの魅力化と充実化を進めていくことが求められます。また、情報発信活動も重要で、工夫を凝らした情報発信活動を展開し、国内外に強くアピールしていくことも今後に残された重要な課題です。

引き続きそれらの取組みを推進しながら、「日本文化のふるさと」としての役割を発揮し、ビジット・ジャパンの推進に寄与していければと考えています。関係各位のいっそうのご理解とご協力をお願い致します。

平成18年3月

京滋奈三・広域交流圏研究会

京滋奈三・広域交流圏「おもしろ観光ルート」調査報告書目次

はじめに

I	京滋奈三「おもしろ観光ルート」の設定に向けて	1
1.	「おもしろ観光ルート」とは	1
2.	「おもしろ観光ルート」の設定に向けて	2
(1)	「街道」を軸にした魅力あるルートの設定	2
(2)	ルート沿道における魅力ポイントのキーワード	3
II	京滋奈三「おもしろ観光ルート」の設定	4
1.	基本方針 ― テーマ性に基づくルート設定	4
2.	京滋奈三・広域交流圏における「おもしろ観光ルート」の提案	6
テーマ1	万葉集・百人一首・俳句等に関連するルート	6
テーマ2	水・水辺・水運等に関連するルート	12
テーマ3	石・石造物・磨崖仏等に関連するルート	15
テーマ4	忍者・剣豪の里等に関連するルート	18
	今後の課題	20
1.	京滋奈三「おもしろ観光ルート」の検証と充実化	20
2.	京滋奈三「おもしろ観光ルート」の情報発信	21
付	京滋奈三・広域交流圏研究会「構成団体」「構成会員」 京滋奈三・広域交流圏研究会連絡会議メンバー（実務担当者）	

Ⅰ 京滋奈三「おもしろ観光ルート」の設定に向けて

1. 「おもしろ観光ルート」とは

京滋奈三・広域交流圏は、我が国を代表する歴史的文化の地であり、古代から現代に至るまで、重層的に文化遺産を蓄積し続け、今日に至っている。また、琵琶湖をはじめ、淀川水系によって形成された流域は、水と緑豊かな環境をつくり出している。

このような恵まれた環境の中で、豊かな生活文化が営まれ、優れた芸術・文化や高度な産業等を育んできた。それらは全て「魅力ある観光資源」として位置付けられるものであり、全国的な視野でみても、他に例を見ない多彩で優れた観光地域を形成している。

このような歴史的・文化的ストックを背景として、「歴史街道」の中心をなす地域として位置付けられ、大阪方面から京都に来て、奈良、飛鳥から伊勢に向かう「メインルート」が通り、「3つのネットワーク」として位置付けられている「古代史のまちネットワーク」や「戦国～江戸時代ネットワーク」の主要な地域を包含している。

このようなことから、今回の観光ルートづくりの取組みは、通常の観光ルートづくりとは異なり、「通の観光客」を対象とした特色あるもの、「ディープなもの」を狙って、それにふさわしいルートづくりを検討する。そうした特色と魅力をもつ新しい観光ルートを「おもしろ観光ルート」と呼称することとした。

近い将来、団塊世代の定年退職時代を迎える。多くの観光地域では、この「目の肥えた」「国際的な比較もできる」「こだわりの強い」世代の人々に対して、どのように対応すべきかが問われている。

京滋奈三地域においても、従来の観光ルートに加えて、そうした世代の人々をも満足させることのできる観光ルート（「おもしろ観光ルート」）づくりが求められている。

「おもしろ観光ルート」設定にあたっての基本的な考え方は、次のとおりとした。

- ・ 特筆すべきもの、きわだって特色・個性のあるもの（他に類を見ないような）
- ・ 物語性・話題性のあるもの
- ・ 相応の誘客力のあるもの
- ・ 極力、府県にまたがるもの、府県共通性・関連性のあるもの、広域的なもの
- ・ そして何より、人々に「おもしろがる心」を高揚させるもの 等

2. 「おもしろ観光ルート」の設定に向けて

上記のような基本的な考え方に沿って、当地域における「おもしろがる心を高揚させる観光ルート」（「おもしろ観光ルート」）づくりを考える時、広大な当地域を縦横に結ぶ「街道」が地域内魅力ポイントを結ぶ重要な軸として存在していることが判明する。

しかも、それらのほとんどは、「歴史的ないわれ」のある一級品の街道ばかりであり、この街道筋を基軸に物語性のある魅力的な観光ポイントが浮き彫りにされれば、「おもしろがる」ことのできるルートづくりができるものとする。

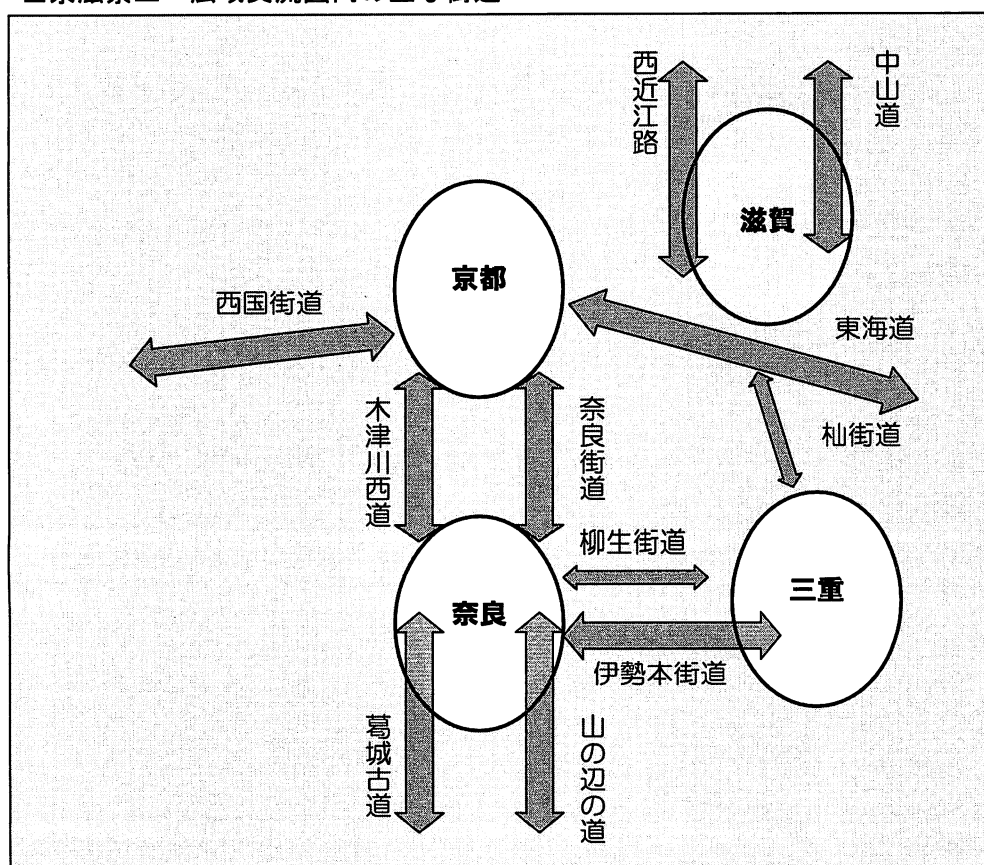
（1）「街道」を軸にした魅力あるルートの設定

京滋奈三・広域交流圏内には数多くの街道が存在するが、今回は、圏域内の主たる「街道」と「隠れ里」に着目しながら、「おもしろ観光ルート」の検討を行う。

圏域内の主な街道筋は、次のとおりである。

- ・ 京都～乙訓～ 「西国街道」
- ・ 京都～滋賀間 「東海道」（あるいは「西近江路」）
- ・ 京都～奈良間 「奈良街道」（あるいは「木津川西道」）
- ・ 奈良～三重間 「伊勢本街道」（「柳生街道」）

□京滋奈三・広域交流圏内の主な街道



(2) ルート沿道における魅力ポイントのキーワード

「おもしろ観光ルート」の趣旨を踏まえて、ルート沿道の魅力ポイントを抽出する場合のキーワードを次のとおり設定した。

キーワード	概 要	備 考
自 然	他に類のない特色ある自然	我が国最大の湖・琵琶湖と河川群、背後の山々(青垣)
郷土食	歴史的に育まれてきた特色ある郷土食	古くより育まれてきた郷土食
隠れ里	歴史的に由緒のある隠れ里	都の背後等に密かに存在し続けた里
匠(たくみ)	伝統ある工芸品づくり等の匠の技	豊富に残る伝統工芸等に係る匠の技
まつり	伝統と特色のある魅力的なまつり	古代より伝わるまつりや伝統行催事
街道筋の町場・宿場	街道筋に発達した街村や宿場町	古代以来の数多くの主要街道
俳句・万葉等の地	俳句集や万葉集等に詠まれた地	松尾芭蕉、万葉集、百人一首等
歴史的人物にまつわる地	歴史的に著名な人物にまつわる地	各時代を代表する多士済々名人物群
地場産業	伝統的で特筆すべき地場産業	古くより現在に引き継がれてきた伝統的な地域産業
地場食品	伝統的で特筆すべき地場食品	古くより現在に引き継がれてきた地域の特色ある食べ物
物 語	興味のもてる特筆すべき物語の地	我が国を代表する歴史的物語の宝庫
その他	上記以外の特色と魅力のあるもの	

このキーワードに基づき、圏域内の各地域における観光資源を抽出・整理し、前述のルート設定の基本的な考え方に基づいて、「おもしろ観光ルート」として提案できるとと思われるルート案を設定することとした。

II 京滋奈三「おもしろ観光ルート」の設定

1. 基本方針 — テーマ性に基づくルート設定

「おもしろ観光ルート」の設定に際して、それぞれのルートに特色をもたせることが重要であることから、「テーマ性」に基づくルート設定を行うこととした。

京滋奈三・広域交流圏は、観光資源はきわめて豊富で、多面的・重層的であることから、想定されるテーマも多様なものが考えられた。

その中から、今回は次の4つのテーマを主要なルートとして提案することとした。

テーマ	概 要	備 考
1. 俳句・万葉集・百人一首等に関連するルート	・万葉集に詠まれた地と歌碑めぐりルートをクローズアップ ・小倉百人一首に詠まれた地と歌碑めぐりルートをクローズアップ ・当圏域が輩出した松尾芭蕉が歩いた近畿のルートをクローズアップ	・奈良を中心に万葉集に詠まれた地が数多くあり、歌碑も多く分布している。 ・小倉百人一首に詠まれた地が数多く分布している。 ・当圏域内には、三重県伊賀市に松尾芭蕉の生家があり、近畿内を巡った「野ざらし紀行」を残している。
2. 水・水辺・水運等に関連するルート	・水と関わりの深い地域としてのクローズアップ	・我が国最大の湖・琵琶湖や淀川水系等があり、豊富な地下水脈もあって、我が国を代表する伏見の酒どころをつくり出している。名水どころも各地に存在している。
3. 石・石造物・磨崖仏等に関連するルート	・石が伝える歴史ロマンの地をクローズアップ	・奈良や京都を中心とする仏教文化の影響を強く受けて、圏域内の各地にそれに係る石造物や磨崖仏等が分布している。 ・その他、伝説の伝わる石や道しるべの役割を果たした石等もある。
4. 忍者・剣豪の里に関連するルート	・忍者・剣豪の里が伝える歴史ロマンの地をクローズアップ	・当圏域は、我が国を代表する伊賀・甲賀忍者の里があり、それに関連する地域や遺跡等が数多く分布している。 ・柳生家をはじめとする剣豪の里としても有名である。

なお、これら以外のもので有力なものとしては、例えば次のようなルート案も考えられる。これらについては、ルートの充実化を図っていく際に検討対象としていくこととする。

- 天平文化ルート；平城京・東大寺～恭仁京～紫香楽宮を結ぶルート
- 戦国の道　　；戦国時代の主な合戦の地におけるルート
- 近江商人の道　；近江商人が辿ったルート
- 伊勢物語の道　；伊勢物語や在原業平ゆかりのルート
- 陶芸の道　　；清水焼、信楽焼、伊賀焼、赤膚焼等を訪ねるルート
- その他

2. 京滋奈三・広域交流圏における「おもしろ観光ルート」の提案

テーマー 1 万葉集・百人一首・俳句等に関連するルート

当圏域は、奈良や京都をはじめとする都が永く存在していたことから、万葉集や百人一首等の我が国を代表する詩歌が数多く詠まれ、それらに関連する地域が圏域内各地に存在する。

また、俳聖・松尾芭蕉は、当圏域内の出身者であるとともに近畿内を紀行して句集を残している。

これらは我が国の至宝ともいうべき遺産であり、それらに関連する地域を巡り、伝説や物語に触れることは、歴史の専門家ならずとも、国民の多くが至福の一時を過ごすことができる。また、我が国を訪れる海外の人々も、我が国の歴史や文化を理解する上で、またとない機会を得ることができるものと考ええる。

ここでは、「万葉の歌碑めぐり」ルート、「小倉百人一首めぐり」ルート、それに松尾芭蕉が江戸を出発して近畿を巡った「野ざらし紀行」ルートの3つのルートをおもしろ観光ルートとして提案する。

「万葉の歌碑めぐり」ルート

○万葉集に詠まれた地と歌碑めぐりルートをクローズアップ

万葉集には、約 1200 箇所の地名が詠み込まれており、そのうちの約 500 箇所が奈良、京都、三重、滋賀に分布している。

奈良県は、万葉歌の最も中心をなす地で、万葉集に詠まれた地名は約 300 箇所あり、万葉集に現れる約 1200 程の地名の4分の1にもあたる。

京都府は、万葉集に詠まれた地名は約 130 箇所あるが、そのほとんどは京都市より南の山城地域の本津川流域に集中している。

滋賀県では、数は少ないが大津京や蒲生野等の地域が有名である。

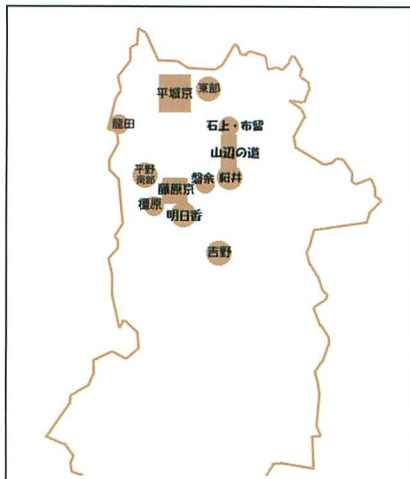
三重県は、伊勢神宮のある伊勢を中心とする地域と鈴鹿川の辺りを含めて数十の歌が詠まれている。

○万葉歌が詠まれた主な土地

- ・奈良 — 明日香、藤原京、平城京、橿原、磐余（いわれ）、桜井、竜田、吉野、山の辺の道など
- ・京都 — 本津川（泉川）、恭仁京、木幡など
- ・滋賀 — 大津京、蒲生野など
- ・三重 — 伊勢神宮、四泥（しで）の崎、三重の河原、山辺の御井、鈴鹿川など

□万葉歌が詠まれた主な土地

【奈良】



(主な地域)

明日香

石上・布留 (いそのかみ・ふる)

磐余 (いわれ)

橿原

桜井

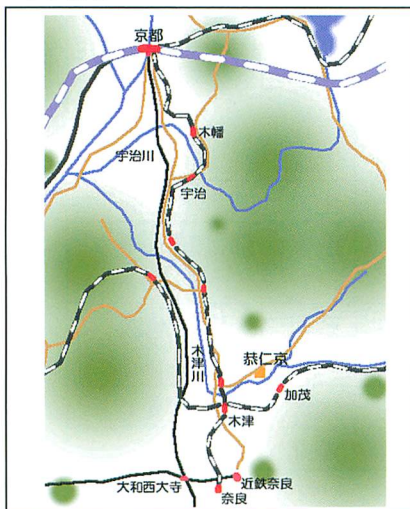
龍田

平城京

藤原京

吉野等

【京都】



(主な地域)

木幡

木津川

恭仁京等

【三重】



(主な地域)

あみの浦

伊勢神宮

伊勢の海

鈴鹿川

四泥の崎

志摩

答志島

山辺の御井等

○ルートの特筆すべき特徴・魅力等

特筆すべき物語、いわれ等	ルート上の主要地域	主な関連資源・立ち寄りポイント	その他の関連施設等
万葉歌の詠まれた地	奈良県北部地域	飛鳥の里 藤原京跡、平城京跡 石上神宮等	県立万葉文化館 万葉植物園
	京都府山城地域	恭仁京跡、山城国分寺跡 木津川 (泉川)	府立山城資料館
	滋賀県大津地域 東近江地域	大津京跡 万葉の森・船岡山 (蒲生野)	
	三重県北部地域	山辺の御井 夏見廃寺跡・展示館等	

「小倉百人一首めぐり」ルート

○小倉百人一首に詠まれた地と歌碑めぐりルートをクローズアップ

小倉百人一首は、藤原定家が京都嵯峨野の小倉山「時雨亭」で撰んだ百首の歌で構成されている。百首のうち固有の土地と深く関わりのある歌が46首あり、うち近畿は36首、当京滋奈三・広域交流圏は30首となっている。

京都嵯峨野に、小倉百人一首の殿堂「時雨殿」が新たに建設され、周辺一体に句碑が建立されることになっており、中心的な地区としてのイメージアップが図られつつある。

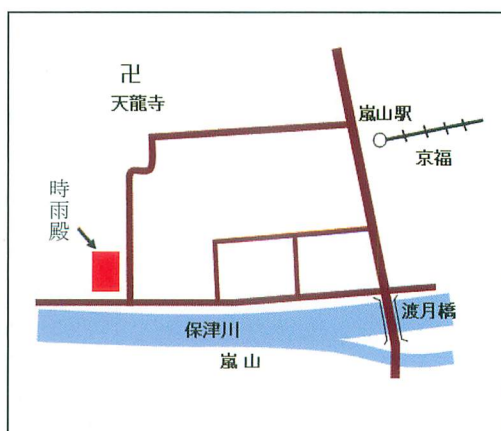
○歌が詠まれた地

京滋奈三・広域交流圏に関連する30首の地域別内訳は、次のとおりである。京都市域が9首で最も多く、次いで奈良北部地域と奈良中・南部地域がそれぞれ6首等となっている。

地 域	歌が詠まれた地	
山城国 (12首)	御所(4)、小倉山(1)、河原院(1) 檜の小川(上賀茂神社)(1)、嵯峨(1) 大江山(大枝山)(1)	京都市
	宇治(2)、みかの原・泉川(1)	山城地域
大和国 (12首)	奈良の都(1)、三笠山(1)、手向山(1) 龍田川(2)、三室山(1)	奈良北部地域
	初瀬(2)、香久山(1)	奈良中・南部地域
	吉野(2)、大峯(1)	
近江国 (6首)	逢坂(3)、志賀(1)、比叡山(1)	大津・湖南地域
	伊吹山(1)	湖北地域

○小倉百人一首の拠点施設

□「時雨殿」(京都市嵐山)



○参考 圏域内各地域の主な歌の例示

【山城国・皇居、京都市】

天つ風雲のかよひち吹とちよ おとめのすかたしはしととめん
心にもあらてうきよになからへは こひしかるへき夜半の月哉

【山城国・小倉山、京都市】

をくら山嶺のもみち葉心あらは 今一度のみゆきまたなん

【山城国・宇治、山城地域】

我儘はみやこのたつみしかそ住 よを宇治山と人はいふなり

【大和国・奈良、奈良北部地域】

いにしへのならの都の八重さくら はなより外にしる人もなし

【大和国・三笠山、奈良北部地域】

天の原ふりさけみれは春日なる 三笠のやまに出し月かも

【大和国・香久山、奈良中・南部地域】

春過ぎて夏来にけらし白妙の 衣ほすてふあまの香来山

【大和国・吉野、奈良中・南部地域】

朝ほらけ在明の月とみるまでに よし野のさとにふれるしら雪

【近江国・逢坂、大津・湖南地域】

是や此行もかへるも別ては しるもしらぬも相坂のせき

【近江国・伊吹山、湖北地域】

かくとたにえやはいふきのさしも草 さしもしらしな燃るおもひを

「野ざらし紀行」ルート（松尾芭蕉 近畿の旅ルート）

○芭蕉が歩いた近畿のルートをクローズアップ

松尾芭蕉は、貞享元年と二年の2回に渡って、江戸から近畿までの旅を行い、道中につくった俳句が「野ざらし紀行」としてまとめられている。

当圏域では、桑名を基点に三重県、奈良県、京都府、滋賀県を巡っており、行程図は下記のとおりとなっている。この近畿のルートを「芭蕉が歩いた近畿の道」としてクローズアップしようとするものである。

○「野ざらし紀行」の行程図



○ルートの特筆すべき特徴・魅力等

特筆すべき物語、いわれ等	ルート上の主要地域	主な関連資源・立ち寄りポイント	その他の関連施設等
松尾芭蕉の近畿における紀行ルート （野ざらし紀行ルート）	三重県伊賀市	松尾家の在所（柘植）、芭蕉生家、釣月軒、蓑虫庵 俳聖殿、芭蕉翁記念館 芭蕉公園（公園内に「小屋組みの家」）	釣月庵：芭蕉生家の裏にあり、帰省時に起居 蓑虫庵：芭蕉五庵の一つ
	奈良県奈良市 吉野町	東大寺二月堂 吉野山	
	京都市伏見区	西岸寺	
	滋賀県大津市	唐崎 義仲寺（芭蕉の墓） 幻住庵	

○参考 主な俳句の例示

【三重・伊賀市】

年暮ぬ笠きて草鞋はきながら
(としくれぬ／かききてわらじ／はきながら)

手にとらば消んなみだぞあつき秋の霜
(てにとらば／きえんなみだぞあつき／あきのしも)

【奈良・伊賀市から東大寺二月堂へ】

春なれや名もなき山の朝霞
(はるなれや／なもなきやまの／あさがすみ)

水取りや氷の僧の沓の音
(みずとりや／こおりのそうの／くつのおと)

【京都・伏見から鳴滝へ】

わが衣に伏見の桃の雫せよ
(わがきぬに／ふしみのももの／しずくせよ)

梅白し昨日や鶴を盗まれし
(うめしろし／きのふやつるを／ぬすまれし)

【滋賀・大津市辛崎】

山路来て何やらゆかし菫草
(やまじきて／なにやらゆかし／すみれそう)

辛崎の松は花より朧にて
(からさきの／まつははなより／おぼろにて)

テーマー２ 水・水辺・水運等に関連するルート

当圏域は、琵琶湖と三川（宇治川、桂川、木津川）流域、大和川流域にあって、内陸地域であるにも関わらず、優れた水辺環境を有しており、古くより「水」との関わりの深い地域を形成してきた。

特に、古くより水辺に都市や集落を整備し、水運を発達させて人々の交流や物資の輸送を図り、地域経済の発展と地域文化を醸成してきた。このため、水や水辺等を活用した儀式や祭り等が古くより継承され、ユニークな行催事として全国的にも注目されているものもある。

また、表流水ばかりではなくて地下を流れる伏流水も豊富で、伏見の酒どころ等も生み出してきた。

このような特色を活かして、「水・水辺・水運」等に関連するルートの設定を行い、「水」との関わりの深い圏域としてのイメージアップを図る。

「水にまつわる物語」ルート

○「水」と関わりの深い地域としてクローズアップ

圏域内には「水」にまつわる歴史的な行催事や物語等が豊富に存在する。また、琵琶湖等の上流域から中流域にかけて、水や水辺等を活用した祭りやイベント等も盛んに行われている。これらに着目し、水脈を辿るルートを設定して、当圏域を「水」と関わりの深い地域としてクローズアップする。

○「水」に係る主な行催事等

圏域内には、前述のように、「水」に係る著名でユニークな行催事が数多く存在する。そうした中でも奈良市の初春の風物詩にもなっている東大寺二月堂の「お水取り」や京都市下鴨神社の「御手洗祭り」等は、全国的にも有名な行催事となっており、毎年多くの訪問客を集めている。

□圏域内の水に関連するユニークな行催事

○お水取り（奈良市、東大寺二月堂）

3月12日、若狭井から観音様にお供えする「お香水」をくみ上げる儀式

○御手洗祭り（京都市、下鴨神社）

土曜の丑の日、御手洗池に膝まで浸して無病息災を祈る「足つけ神事」

○三船祭（京都市、嵐山）

○十石船、御香水等（京都市、伏見）

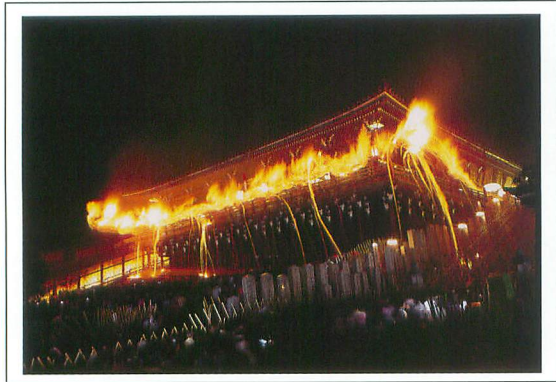
○水郷めぐり（近江八幡市、八幡堀） 等

○ルートの特筆すべき特徴・魅力等

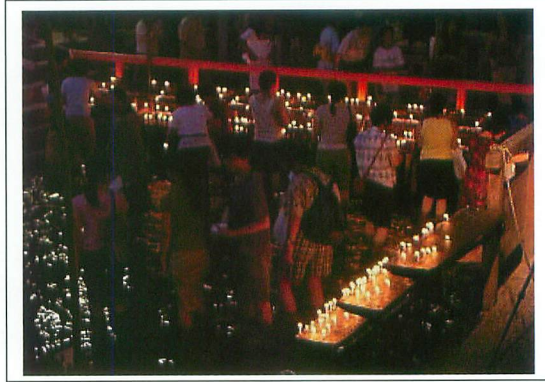
特筆すべき物語、いわれ等	ルート上の主要ポイント	主な関連資源・立ち寄りポイント	その他の関連施設等
近畿の水脈を辿る・探る	滋賀県湖岸地域 大津市 近江八幡市	琵琶湖・水鳥の楽園（点在） 琵琶湖疏水、南郷洗堰 八幡堀・水郷めぐり	近江商人の歴史的町並み
	京都市	下鴨神社・御手洗池（御手洗祭り） 琵琶湖疏水・インクライン 嵐山（三船祭、鶴飼等） 伏見 御香宮神社、城南宮 酒蔵群	蹴上発電所 月桂冠大倉記念館 河童資料館（キザクラカップカントリー） 堀野記念館
	京都府宇治市 山城地域	宇治川・鶴飼 木津川溪谷	天ヶ瀬ダム、宇治平等院等
	奈良県奈良市	東大寺二月堂・お水取り	奈良公園、猿沢池
	三重県名張市 伊賀市	赤目四十八滝 岩倉峡・鯛ヶ瀬 正月堂・修正会 お水取りに先駆けて行われる 城之越遺跡（古代の庭園）	

○関連写真

お水取り（奈良 東大寺二月堂）



御手洗祭（京都 下鴨神社）



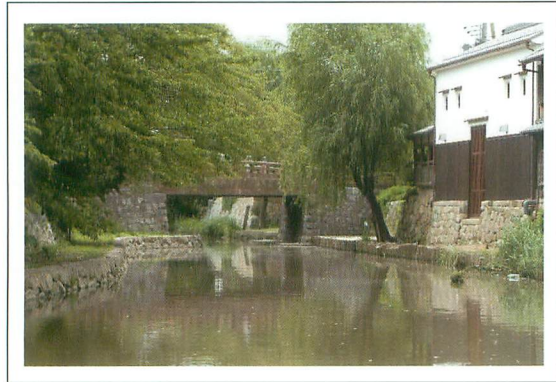
三十石船（京都 伏見）



御香水（京都 伏見御香宮神社）



八幡堀（滋賀 近江八幡市）



テーマー3 石・石造物・磨崖仏等に関連するルート

当圏域は、奈良や京都等の宗教都市が含まれること等もあって、石仏や磨崖仏等が数多く分布している。また、自然環境としてみても、河川の上流域等に巨石群が存在し、それに関連する見どころや伝説の地等も点在している。

これら全体を捉えて、石・石造物・磨崖仏等に関連する魅力あるルートの設定を行う。

「石が伝える悠久ロマンの旅」ルート

○「石」が伝える歴史ロマンの地をクローズアップ

圏域内に数多く存在する巨石、石仏、磨崖仏等に着目し、そこに秘められた歴史や物語等に光を当て、歴史ロマンの地としてクローズアップする。

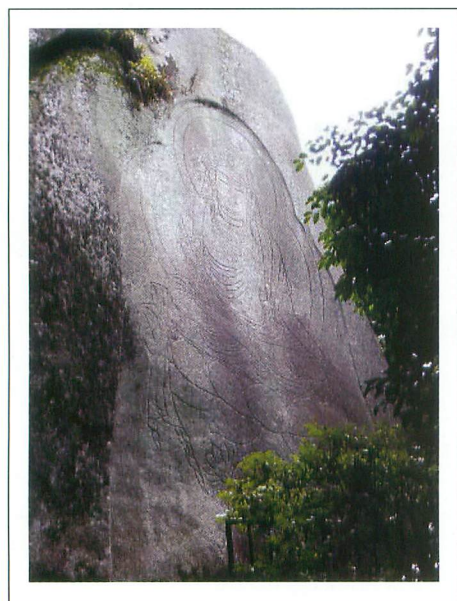
○ルートの特筆すべき特徴・魅力等

特筆すべき物語、いわれ等	ルート上の主要ポイント	主な関連資源・立ち寄りポイント	その他の関連施設等
「石」が伝える歴史ロマン	京都府山城地域 笠置町 加茂町	笠置山の大磨崖仏 当尾の里の磨崖仏、路傍の石仏・地藏群	後醍醐天皇ゆかりの笠置寺 浄瑠璃寺、岩船寺等
	笠置から柳生へ (木津川上流域)	巨石群の連なる登山道 蟻の戸渡り、くぐり石、ゆるぎ石等	
	奈良市柳生街道	天乃石立神社 一刀石（石舟斎が一刀のもとに斬ったと伝えられる）	柳生の里
	大津・湖南地域	大津市・見世のおおぼとけ ・富川磨崖仏 栗東市・狛坂寺跡磨崖仏 ・金勝山磨崖仏 野洲市・福林寺跡磨崖仏 ・妙光寺山地蔵磨崖仏 甲賀市・多羅尾磨崖仏 ・車谷と岩根山不動磨崖仏 ・妙感寺地藏磨崖仏	石山寺

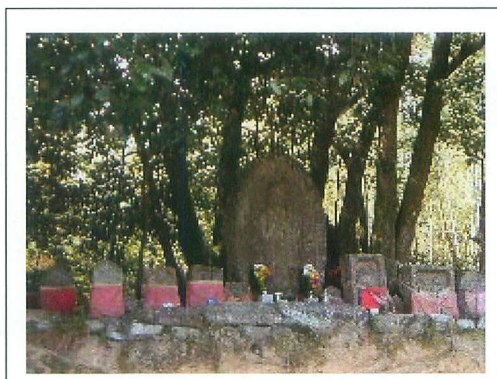
特筆すべき物語、いわれ等	ルート上の主要ポイント	主な関連資源・立ち寄りポイント	その他の関連施設等
(つづき)	三重県伊賀市	高倉の町石（我が国最古の道しるべ石） （国指定史跡） 伊賀街道・中之瀬磨崖仏群 ・ 峰の六地藏 ・ 薬師寺裏磨崖仏	

○関連写真（京都府山城から柳生にかけての磨崖仏・石仏群・巨石群）

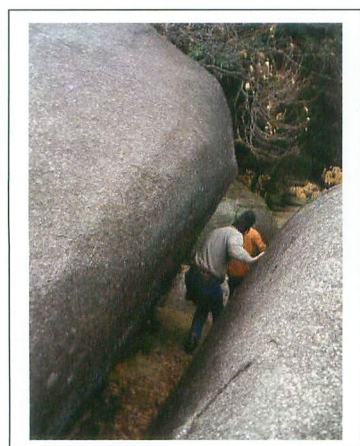
笠置寺の大磨崖仏（京都）



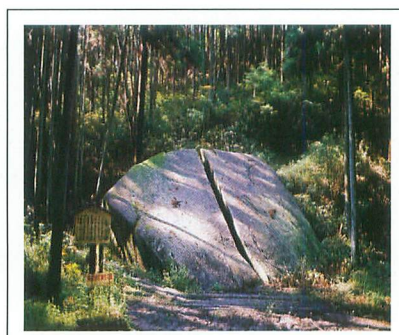
当尾の里の地藏群（京都）



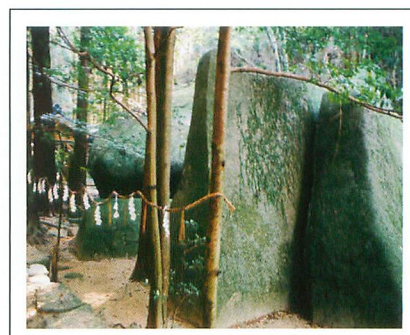
木津川流域・蟻の戸渡り



柳生の一刀石（奈良）

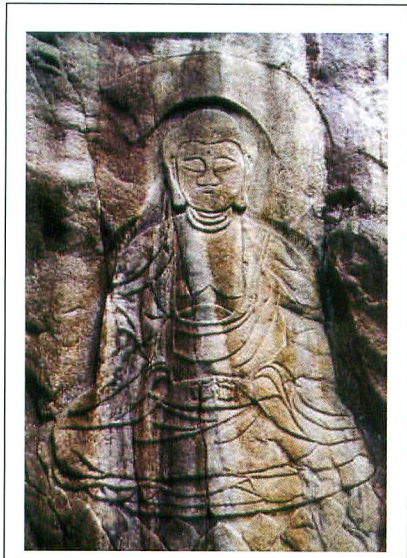


柳生の天乃石立神社（奈良）



○関連写真（滋賀県南部の磨崖仏・石仏群）

富川磨崖仏（大津市）



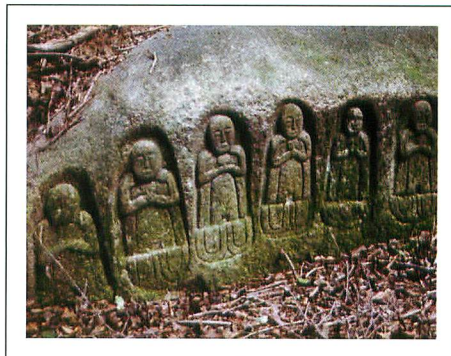
車谷不動（甲賀市）



狛坂寺跡（栗東市）



狛坂寺跡（栗東市）



テーマー４ 忍者・剣豪の里等に関連するルート

当圏域内には、滋賀県南東部地域から三重県北西部、奈良県北東部にかけての広域的な地域に、伊賀・甲賀忍者の里や剣豪・柳生家の里が展開し、我が国の中でも特異な存在感を示している。

この特色を活かして、忍者・剣豪の里等に関連するルートの設定を行い、広域連携による誘客力の強化を図る。

忍者と剣豪の里めぐりルート

○「忍者・剣豪の里」が伝える歴史ロマンの地をクローズアップ

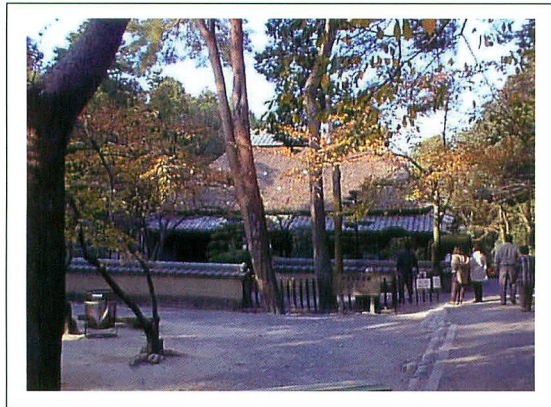
伊賀・甲賀忍者の里、柳生の里を関連する一体の地域として捉えて、「忍者・剣豪の里」として広域的にクローズアップし、イメージアップを図る。

○ルートの特筆すべき特徴・魅力等

特筆すべき物語、いわれ等	ルート上の主要ポイント	主な関連資源・立ち寄りポイント	その他の関連施設等
伊賀・甲賀忍者の里、柳生流剣豪の里	三重県伊賀市	伊賀忍者の里 伊賀流忍者博物館、忍者屋敷 一宮敢国神社 伊賀の上忍・服部氏の祖神を奉る神社 鍵屋の辻 百地砦 三大上忍の一人・百地丹波守の城跡	伊賀と甲賀を結ぶ御斉峠に山口誓子の句碑 伊賀越資料館 百地三太夫博物館（名張市）
	滋賀県甲賀市	甲賀流忍者の里 甲賀流忍術屋敷 甲賀の里忍術村	甲賀忍術博物館等
	奈良市柳生	柳生の里 柳生流正木道場 旧柳生藩家老屋敷 柳生家菩提寺・芳徳寺、柳生家墓地等	

○関連写真（忍者の里・伊賀・甲賀）

伊賀流忍者屋敷（三重）



甲賀流忍術屋敷（滋賀）



○関連写真等（柳生の里・奈良）

柳生の里の位置図



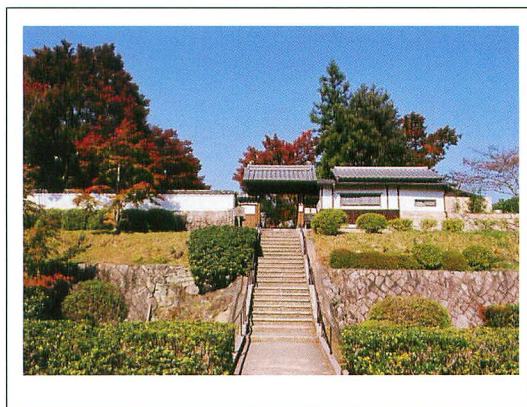
旧柳生藩家老（柳生家）屋敷



柳生流正木道場



芳徳寺（柳生家菩提寺）



今後の課題

京滋奈三・広域交流圏において、全国あるいは海外の人々の興味をそそる「おもしろ観光ルート」の設定を行った。検討にあたっては、圏域内各地域における「隠れ街道・隠れ里」に関連する資源の抽出を行い、その中から特にテーマ性が高いと考えられる4つのルートを設定した。

検討の過程では、これら4つのルート以外にも有力な案も考えられたが、当面この4つのルートを中心に、その検証と充実化を図っていくこととする。検証については、これらのルートがツーリズム商品としてどう評価されるのか、誘客力はどれほど期待できるのか、どのような打ち出し方をすれば魅力ある商品として認めてもらえるのか等について、具体的に検討していく必要がある。また、その過程で「おもしろ観光ルート」そのものをより充実していくことも必要と考える。

それらと併行して、当圏域における「おもしろ観光ルート～隠れ街道・隠れ里～」に興味と関心を高めてもらうために、上手に情報発信していくこともきわめて重要な点であり、具体的な検討を必要としている。

このようなことから、当面の課題として次の2点を掲げながら、当調査報告の具体化に向けた取り組みを進めていくこととする。

1. 京滋奈三「おもしろ観光ルート」の検証と充実化

「おもしろ観光ルート」の検証にあたっては、観光のプロフェッションであり、観光商品を企画したり紹介したりしている旅行エージェント（JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行等）や旅行雑誌社（JTBパブリッシング、リクルート等）等に、ツーリズム商品として率直に評価してもらうことが必要と考える。

また、当ルートをより魅力的な商品としていくため、どこを強化・充実していけばよいのか等についても意見を聴取することも必要である。このため、上記のような関係事業者に対してヒヤリング調査を行うことが求められる。

ヒヤリングの内容を要約すると、次のとおりである。

- ・「おもしろ観光ルート」についての評価、意見
- ・「おもしろ観光ルート」の強化・充実に向けての提案
- ・その他 ― 圏域に誘客を進めていく上での考え方や今後の課題 等

2. 京滋奈三「おもしろ観光ルート」の情報発信

観光ルートの情報発信に関しては、通常よく行うパンフレットやマップを作成することも大事なことであるが、今回のようなテーマ性の高い特色あるルート「おもしろ観光ルート～隠れ街道・隠れ里～」を打ち出していくには、よりインパクトのある方法を採用し、多くの人々に興味と関心をもってもらう必要がある。

その有力な方法の一つとして考えられるのは、しかるべきライターに当圏域に関連する物語性の高いルート案内誌のようなものを書いてもらい、それを「出版物（本）」として作成して販売する方法である。

観光地の案内書物は、様々な種類のものが出回っているが、「おもしろ観光ルート」は、「きわだって特色・個性」があり、「物語性や話題性」があり、何より「おもしろがる心」を高揚させるようなものを想定していることから、作成される出版物（本）は、次のようなものが望まれる。

- ・「おもしろ観光ルート～隠れ街道・隠れ里～」の各地における興味をそそる物語が語られるもの、「街道うんちく物語」的なもの
- ・「出版物（本）」は、店頭販売でき、広く一般に紹介できるもの

京滋奈三・広域交流圏研究会

【構成団体】

京都府
滋賀県
奈良県
三重県
京都市
京都商工会議所
大津商工会議所
奈良商工会議所
三重県商工会議所連合会
社団法人京都経済同友会
滋賀経済同友会
奈良経済同友会

【構成会員】

会 長	社団法人京都経済同友会 京滋奈代表者懇談会・担当代表幹事
副会長	滋賀経済同友会 広域交流部会・京滋奈三交流担当 奈良経済同友会 京滋奈代表者懇談会・担当代表幹事
会 員	京都府企画環境部・部長 滋賀県政策調整部・部長 奈良県企画部・部長 三重県総合企画局・局長 京都市総合企画局・局長 京都商工会議所・専務理事 大津商工会議所・専務理事 奈良商工会議所・専務理事 三重県商工会議所連合会・専務理事
事務局長	社団法人京都経済同友会・常任幹事事務局長

京滋奈三・広域交流圏研究会連絡会議 メンバー（実務担当者）

平成18年3月31日現在

京 都 府	野 間 義（企画環境部企画総務課・課長補佐）
	塩 崎 大 祐（企画環境部企画総務課・主任）
滋 賀 県	羽 泉 博 史（政策調整部企画調整課・参事）
	中 井 裕 昭（政策調整部企画調整課・主査）
奈 良 県	佐 田 紀 和（企画部地域政策課・課長補佐）
	小 西 彰（企画部地域政策課・主任調整員）
三 重 県	輪 野 雅 治（総合企画局首都機能移転・広域交流推進室・主幹）
	阿 部 達 也（総合企画局首都機能移転・広域交流推進室・主事）
京 都 市	鈴 木 知 史（総合企画局政策推進室政策企画課・課長）
	辻 野 正 信（総合企画局政策推進室政策企画課・担当課長補佐）
	山 本 邦 男（総合企画局政策推進室政策企画課・係員）
京都商工会議所	植 村 章 弘（産業振興部・課長）
	柴 隆 利（産業振興部）
大津商工会議所	内 田 裕（業務部・課長）
	徳 永 啓 次（業務部・係長）
奈良商工会議所	梅 本 和 幸（業務部・部長）
	前 田 嘉 章（業務課・課長補佐）
三重県商工会議所連合会	井ノ口 輔 胖（専務理事）
社団法人京都経済同友会	藤 本 圭 司（常任幹事事務局長）
滋賀経済同友会	一 坪 徹 夫（事務局長）
	磯 崎 正 之（次長）
奈良経済同友会	堀 田 哲 廣（事務局長）
事 務 局	太 田 喬 子（社団法人京都経済同友会・主任）

以 上

発行／京滋奈三・広域交流圏研究会

【制作協力】

株式会社 地域計画建築研究所

取締役 山口繁雄(当研究会アドバイザー)

【連絡先】

社団法人 京都経済同友会

京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル 5 F

TEL : 075-222-0881

E-mail : doyukai@kyodoyukai.or.jp

